こどものひろば

2018.3（第270号）

よんでみて！あたらしくはいった本

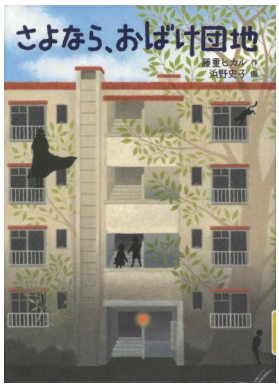
『巨人の花よめ』

菱木 晃子／文，平澤 朋子／絵　ＢＬ出版（Ｊ／Ｈ４５９）

■さむくてきびしい北の大地で、トナカイとともにみちたりた毎日をおくるサーメ人のおやこのおはなしです。ある日、おそろしい巨人が、うつくしいむすめのチャルミに目をつけ、父親に「おまえのむすめを、よめによこせ」といいました。ことわっては、いのちをとられかねません。そこで、おやこは、知恵をしぼり・・・。

幼児　★★★

『さよなら、おばけ団地』

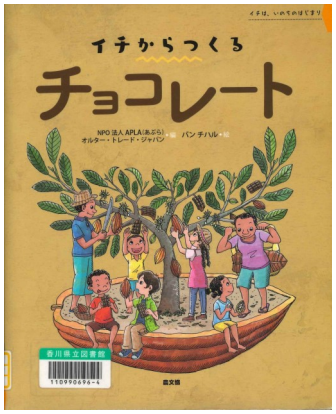


藤重 ヒカル／作，浜野 史子／画　福音館書店（９１３／Ｆ８２／２）

■桜が谷団地は、「おばけ団地」とよばれる、とても古い団地です。ゆうれいやおばけが出るうわさ話がたくさんあります。でも実は、ゆうれいやおばけより、もっとふしぎなことがおきていたのです。

小学生　★★

『イチからつくるチョコレート』



ＡＰＬＡ，オルター・トレード・ジャパン／編，バン チハル／絵
農山漁村文化協会（５８０／Ａ２）

■チョコレートには、１枚１００円で買えるものから、１粒１０００円以上するものまであります。どうしてこれほど値段が違うのか、不思議に思った人はいませんか。イチからチョコレートをつくりながら、チョコレートがどのようにして私たちの手元に届いているのか、また、その裏にひそむ社会の問題ついても考えるきっかけになる本です。

小学生　★★★

★がおおいほど本のないようがむずかしくなるよ。

おはなし会 の よてい

ひづけ	じかん	おはなしかい
3／10（土）	14:00～14:30	おおばこおはなし会
3／14（水）	10:30～11:00	いちご
3／17（土）	14:00～15:00	「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会
3／24（土）	14:30～15:30	わくわくかみしばい会

平日のおはなし会

こうさぎおはなし会

３月はお休みします。

わらべうた、えほんのよみきかせなどをします。赤ちゃんから５才くらいまでの子どもと、保護者のためのおはなし会です。

出演：おはなし紡ぎの会

４月のよてい　４月３日（火）

いちご

３月１４日（毎月だい２水よう日）

１０：３０～１１：００

えほんのよみきかせ、かみしばい、手あそびなどをします。

出演：いちご

４月のよてい　４月１１日（水）

土ようびのおはなし会

おおばこおはなし会

３月１０日（毎月だい２土よう日）

１４：００～１４：３０

かみしばい、えほんのよみきかせ、おはなし、手あそびなどをします。

出演：おおばこ

４月のよてい　４月１４日（土）

わくわくかみしばい会

３月２４日（毎月だい４土よう日）

１４：３０～１５：３０

『あしあとだ～れ？』
『モーリーさんのおおきなテーブル』
『けちくらべ』
いろいろなかみしばいをじょうえんします。

出演：まいまい塾ネットワーキング

４月のよてい　４月２８日（土）

「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会

３月１７日（土）

◎こうさぎおはなし会

（赤ちゃんから５才くらいまでむけ）

１４：００～１４：３０

わらべうた　「チューリップ」
人形　「くまさんのおでかけ」
　　「カラスの親子」
絵本　『おだんごぱん』

◎おひさまおはなし会（４才以上むけ）

１４：３０～１５：００

語り　「鳥のみじい」
絵本　『くんちゃんのはじめてのがっこう』
わらべうた　「たんぽぽ」

ストーリーテリング、えほんのよみきかせなどをします。

出演：おはなし紡ぎの会

４月のよてい　４月２１日（土）

図書館にきてくれるみなさんへ

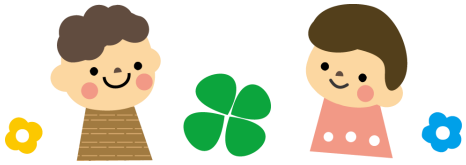
県立図書館のあいている日と時間

火ようび～金ようび　　ごぜん９時　から　ごご７時　まで

土・日・祝休日　　ごぜん９時　から　ごご５時　まで

毎しゅう月ようびが、お休みです。

３月２１日（水・しゅんぶんの日）は、ごぜん９時からごご５時まであいています。



今月の本「友だちの本」

春は友だちとわかれたり、新しい友だちができたりする季節です。

みなさんにはどんな友だちがいますか？

今月は、いろいろな友だちが出てくるおはなしの本をしょうかいします。

- 『ゴリオとヒメちゃん』アンソニー・ブラウン／さく，久山太市／やく
  評論社（Ｊ／Ｂ１００／２１）
- 『きみたちきょうからともだちだ』中川ひろたか／文，長谷川義史／絵
  朔北社（Ｊ／Ｈ２８２／１３）
- 『空をけっとばせ』升井純子／作，大島妙子／絵　講談社
  （９１３／Ｍ１４２／４）

児童資料コーナー入り口近くの本だなにおいています。

どの本も、かりることができます。ぜひ読んでみてください。

＊３ページまでは、小学３年生から習う漢字にルビ（ふりがな）をつけています。

＊「こどものひろば」は、県立図書館のホームページでも見ることができます。

URL：http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/

◆◆◆◆◆　子どもと本を楽しむ大人のみなさんへ　◆◆◆◆◆

●新しい外国語の絵本と、大型絵本が入りました●

◎新しい外国語の絵本（英語、スペイン語）が約２０冊入りました。
日本語版が出ているものは、比べて読むこともできます。
外国語にふれるきっかけにご利用ください。

『Ｈａｎｄａ’ｓ　ｓｕｒｐｒｉｓｅ』ｂｙ　Ｅｉｌｅｅｎ　Ｂｒｏｗｎｅ
Ｗａｌｋｅｒ　Ｂｏｏｋｓ（Ｊ／Ｂ２７６／３）（『ハンダのびっくりプレゼント』の原書）

『Ａ　ｂｉｔ　ｌｏｓｔ』ｂｙ　Ｃｈｒｉｓ　Ｈａｕｇｈｔｏｎ
Ｗａｌｋｅｒ　Ｂｏｏｋｓ（Ｊ／Ｈ４１１／４）（『ちょっとだけまいご』の原書）

『Ｌａ　ｏｔｒａ　ｏｒｉｌｌａ』Ｍａｒｔａ　Ｃａｒｒａｓｃｏ
Ｅｄｉｃｉｏｎｅｓ　Ｅｋａｒｅ’（Ｊ／Ｃ１９８／２）（『むこう岸には』の原書）

◎おはなし会で使える大型絵本も入りました。たくさんの子どもたちと楽しんでくださいね。

『フレデリック　ちょっとかわったのねずみのはなし』レオ=レオニ／作，谷川 俊太郎／訳
好学社（Ｊ／Ｌ４／５８）

『うみキリン』あきやま ただし／作・絵　金の星社　（Ｊ／Ａ１２７／１１８）

『だじゃれ世界一周』長谷川 義史／作　理論社（Ｊ／Ｈ２８２／９０）

『どうぶつしんちょうそくてい』聞かせ屋。けいたろう／文，高畠 純／絵　アリス館（Ｊ／Ｔ６３／９８）

今月のコラム「わらべうたの講座を開催しました」

県立図書館では毎年、図書館職員やボランティアなどを対象とした講座を開催しています。先日、長年子どもと本との橋渡しをしてこられた落合美知子さん（「おはなしとおんがくのちいさいおうち」主宰）を講師にお迎えし、わらべうたの魅力と、おはなし会への生かし方を学ぶ講座を開催しました。

会場は終始なごやかな雰囲気で、わらべうたを歌いながら受講者同士で手遊びをしたりして、わらべうたのよさを体験しました。そして、幼い子どもとことば（肉声）でふれあうことの大切さや、わらべうたの特徴、おはなし会で留意することなど、たくさんのことを教えていただきました。この楽しさを子どもたちへ伝えていきたいという意欲につながる内容でした。私もぜひくりかえし歌って覚えて、子どもたちと楽しみたいと思っています。

ご興味のある方は、『乳幼児おはなし会とわらべうた』（落合美知子／著，児童図書館研究会）を読んでみてください。研究コーナー（児童資料コーナー内）で所蔵しています。（Ｈ）

「こどものひろば」　編集・発行　香川県立図書館　資料課　児童資料担当